



福知山城

ドッコちゃん



第43回 全福知山学童野球大会 選手宣誓の様子 (平成25年7月27日)

主な内容

6月定例市議会の概要	2~3
一般質問(17人が登壇)	4~12
議員別議案賛否一覧	13
常任委員会の審査報告	14~15
由良川改修促進特別委員会活動報告 経済委員会活動報告	16
日本非核宣言自治体協議会総会参加報告ほか	17
市民の声・ライブカメラ導入のお知らせ	18
広報広聴委員会からのお知らせ・議会日誌	19
元気やで福知山! 「みかんの木文庫」	20



熱戦の舞台となった福知山市民運動場野球場

ため、国の緊急経済対策の補助金(交付金)を 万円を増額補正 接種費用の助成制度を創設 削減するため関係条例を改正

▽主な補正予算

◎福知山駅北口公衆トイレ設置事業	1883万円
◎道路部分改良事業・道路舗装改良事業	2530万円
●やくの「丹波漆」産地再生推進交流事業	200万円
●有害鳥獣捕獲事業	1044万円
●福祉医療費(ひとり親)支給事業	225万円
◎既設公園改修事業	720万円
◎消防車両更新事業	1411万円
●旧福知山消防署跡地整地事業	2320万円
●絆を育むスポーツコミュニティ活性化事業	204万円
◎複合施設による地域経済活性化事業	5000万円
◎資源循環型障害者就労継続支援事業	1298万円
●風しん予防接種緊急助成事業	1063万円

※◎が国の緊急経済対策補助金(交付金)を活用した事業

予算額は万円未満切捨て



やくの「丹波漆」産地再生推進交流事業
滞在型拠点施設になる古民家



福知山駅北口公衆用トイレ(整備イメージ図)

6月 定例 市議会

☆地域の活性化や雇用の創出の
積極的に活用し、1億2840
☆急増する風しん対策として予防
☆市長、一般職職員の給与等を

概要

6月5日から6月25日までの21日間、6月定例市議会を開催しました。

この議会に上程された「平成25年度一般会計補正予算（第1号）」などの13議案（当初提案9議案・追加提案4議案）は、いずれも原案どおり可決しました。

予算関係では、「地域の元気臨時交付金」や「地域経済循環創造事業交付金」の活用、風しん予防接種費用の助成、旧福知山消防署跡地の整備などにより、一般会計で1億8805万円を増額補正し、予算総額は400億8805万円となりました。

条例関係では、国の要請に基づき、7月から来年3月までの間、一般職職員の給与を5.2%、期末勤勉手当を3.6%削減するための条例、市長の給与を5%（現行15%を20%に）削減する条例などを改正しました。

人事議案では、人権擁護委員の候補者1名の推薦に同意しました。

また、一般質問を13日、14日、17日の3日間行い、17人の議員が登壇し、様々な視点で市政を質しました。（一般質問の内容は4～12ページ）

6月定例市議会で決まった案件の概要

▽条例関係

- 市税条例（一部改正）
- 滞納金督促条例（一部改正）
- 消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例（一部改正）
- 介護福祉士育成修学資金の貸与に関する条例（新規）
- 都市公園条例（一部改正）
- 市長及び副市長並びに上下水道事業管理者の給与に関する条例（一部改正）
- 一般職職員の給与に関する条例（一部改正）

▽物品の取得

- 夜久野スクールバスの購入

▽損害賠償

- 公用車が自治会有線放送施設を破損させたことによる賠償

▽人権擁護委員の候補者の推薦

- おおがき ひろよし
大垣博義さん（大江町二俣 62歳 再任）



6月定例会市議会

ここが聞きたい！

一般質問



各会派から17議員が質問に登場！

※この一般質問の掲載内容は、質問内容をもとに各議員が作成しています。

●質問議員●

- 1. 維新福知山 高橋 正樹 議員
- 2. 福知山未来の会 森下 賢司 議員
- 3. 公明党市会議員団 吉見 茂久 議員
- 4. 福政会 高宮 辰郎 議員
- 5. 希望の会 田淵 裕二 議員
- 6. 日本共産党市会議員団 塩見 卯太郎 議員
- 7. 福政会 稲葉 民俊 議員
- 8. 日本共産党市会議員団 足立 進 議員
- 9. 日本共産党市会議員団 吉見 純男 議員
- 10. 福知山未来の会 田中 法男 議員
- 11. 希望の会 芦田 眞弘 議員
- 12. 公明党市会議員団 足立 伸一 議員
- 13. 希望の会 桐村 一彦 議員
- 14. 日本共産党市会議員団 大槻 富美子 議員
- 15. 希望の会 藤田 守 議員
- 16. 日本共産党市会議員団 中島 英俊 議員
- 17. 維新福知山 塩見 日出勝 議員

※所属会派は7月末現在



維新福知山

高橋 正樹 議員

水害の危険区域にある高齢者施設の避難の現状

地区計画制度を適用し戸田地域に高齢者福祉施設が建設、運営されているが、この地域は水害の危険区域の真ん中にある。洪水に対する防災対策はどのように

なっているのか。

答 戸田地域は水がつき易いため、大雨や洪水の恐れのある場合は同じ社会福祉法人が運営する猪崎の高台にある三愛荘に避難されている。定員が9名から38名に増えたことから、更に避難に時間がかかるようになり、独自に早めの準備をされている状況である。

(高齢者福祉課)

問 大雨が降るたびに、昼夜を問わず、38名もの要介護者の避難は施設入所者、

管理者双方に酷な現状だ。

地区計画制度を適用した市の責任は重大だ。この避難体制はいつまで続くのか。

答 堤防の完成まで避難体制をお願いし、堤防の早期完成を要望していきたい。

安易な地区計画制度の適用に警鐘

問 同様に他の市街化調整区域にも地区計画制度適用の動きがあるが、市の将来の行財政負担に大きな支障となる恐れがあるのでは。

答 農林業の担い手確保や

コミュニティ維持を目的に地区の実情に応じた地区計画の策定を推進している現状である。

危険な高畑橋の改修供用に合わせた計画道路の整備は

問 毎朝、混雑する高畑橋周辺は歩行者や通学の自転車にも極めて危険な個所であり、橋の改修は急務である。改修が完了すれば沿線はなお一層、通行量の増大が予測される。高畑橋は都市計画道路「多保市正明寺

線」の一部分であるが、橋の供用に合わせて都市計画道路の整備はできるのか。



毎朝、混雑する高畑橋

答 高畑工区は平成29年度に橋梁が完成し、暫定供用する予定である。未整備区間の事業化の必要性はある

が、他路線との優先度を検証、検討する必要がある。

都市計画道路網見直しの意義

問 今回の都市計画道路網見直しで、存続路線と位置付けされた路線は、検討の評価に沿って、事業化のスピードアップが必要では。

答 存続となる「多保市正明寺線」は将来交通量から見た必要性が高い路線と評価されており、整備の優先度の材料として、検討していきたい。(都市計画課)



福知山未来の会
森下 賢司 議員

発達に課題のある子どもへの支援は

問 「のびのび福知っ子就学前発達支援事業」の実施状況と結果を受けて対応は。

答 早期発見、早期支援を目的に実施している。4歳児対象の「4歳児クラス健診」、5歳児対象の「就学前

スクリーニング」、その結果を受けて早期発見後の支援策である「就学前サポート」を行っている。未就園児の受診率が低いのが課題だ。

問 保護者や家族の支援は。

答 保護者の孤立化防止や不安感解消のために、長い目で保護者に寄り添う支援策を心がけている。発達障害の理解啓発にも努めたい。

問 発達支援センター構想の内容やスケジュールは。

答 就学前療育拡充、学童期児童支援などだ。来年度

に実施設計、再来年度に建設予定だ。(子育て支援課)

合宿誘致の現状とこれからの展望は

問 文化・スポーツ合宿の誘致補助事業が始まってまもなく一年だが、成果は。

答 17件、延べ1174人の来訪があった。クラシックギター、卓球、バレー、硬式テニス、ソフトテニス、野球、日本拳法の各団体の来訪があった。

問 合宿来訪団体と市民との関わりを進める考えは。

答 高い文化・スポーツ技術に触れることは有益だ。来訪団体の意向を確認する中で、発表会の実施なども視野に入れて考えてみたい。

問 誘致拡大に向けて、第3種陸上競技場の早期整備が必要だが、進捗状況は。

答 昨年、京都府に建設要望をした。府北部地域の陸上競技場として位置づけられるよう、体育協会とも連携して取り組んでいきたい。(まちづくり推進課・スポーツ振興課)

若者が誇りを持つ郷土づくりとは

問 若者が郷土に誇りと愛着を持つための取り組みは。

答 若者が、街の一員としてまちづくりに役割を果たしていると感じてもらおうことが大切。「中学生議会」や「まちの魅力アップアイデア発見事業」などを行った。

学校教育では、市民憲章や市歌の普及を進めたい。

問 福知山市歌は、幼少期からふるさとの素晴らしさを伝えるための抜群のツ

ルだと思つが、周知状況は。
答 一昨年にCDを作成し、各小中学校へ配布した。給食時間中に流したりしている。市の行事では、仕事始め式や市制施行式典などで斉唱している。しかし、現状では広く市民に浸透しておらず、市民共有の財産となるように普及させたい。小中学校の入学式や卒業式、消防出初式などでの斉唱は効果的なので、関係部署とも連携して取り組みたい。(企画課・学校教育課)



公明党市会議員団
吉見 茂久 議員

いじめ問題の解決に向けての支援を

問 現在のスクールカウンセラーの人数で相談体制は十分なのか。

答 臨床心理士の資格を持つスクールカウンセラーの半数以上が京都市方面から通勤している。遅い時間帯

での相談や週一回の勤務では限られた時間内で対応が難しい状況である。

問 今後の配置については。

答 京都府と連携しながら充実に向け要望、調整していききたい。(学校教育課)

問 消費者被害の現状は。

答 福知山市消費者センターに寄せられた相談件数は平成22年度は156件、23年度197件、24年度222件と毎年増加し、その半数

が高齢者である。

問 消費者教育地域協議会の設置については。

答 警察署や中丹広域振興局、教育委員会、防犯協会などで組織している福知山市生活安全協議会を設置して情報交換や啓発に取り組んでいる。(生活交通課)

問 少子化対策を

問 少子化の時代において、女性の社会参加が今後、重要となっている。仕事と子育ての両立に向けての男女共同参画の取り組みは。

答 ワークライフバランスの推進を基本目標としている。セミナーなど男女共同参画を進める学習会を開催し固定的な役割分担意識の解消に努めている。

問 若い男女の非正規雇用が年々増加して、若者の貧困化が進んできた。子どもを育てるため共働きで生計を立てたい希望が増加しているが女性の雇用を支援する取り組みは。

答 女性を対象とした相談

コーナーとしてマザーズコーナーとマザーズジョブカフェをハローワーク内に開設した。年々、利用者が増加している。(商工振興課)

問 子育て支援の充実のため、子ども・子育て会議の設置に向けて現状は。

答 今年秋を目途に仮称「子ども・子育て会議」の設置を検討している。関係者の要望、保護者のニーズの把握については今年度の子育て支援調査事業にて保護者へのアンケート調査などに

より、幅広く意見を集約し、子ども・子育て会議において多面的な議論、検討を行いながら、そのニーズをくみ取っていききたい。(子育て支援課)



女性の雇用を支援するマザーズジョブカフェ



福政会 高宮 辰郎 議員

入札制度改革について

入札制度改革を求める決議への対応は。

総合評価方式については、品質と価格を総合的に評価し、最も優れた工事を施工・契約する方式と理解しており、国からも導入す

るよう指導されている。本市も平成19年度に一度試行実施をしているが、課題も多く、現在は導入に至っていない状況である。課題を克服整備しながら、試行実施をしていきたい。また、公平公正な入札を行うためにも、地方自治法施行令を遵守し、福知山市の財務規則を重視し入札執行を実施している。今後においても、法令を遵守し、入札及び契約の適正化を図るため必要な措置を講ずるよう努めた

い。また、本市においては、設計価格が250万円以上の工事については予定価格の事前公表を行っている。国土交通省の通知の中でも予定価格の事前公表の見直しが要請され、真の技術力、経営力による競争を損ねる弊害が生じる恐れがある中で、事前公表を取りやめるよう指導されている。しながら、予定価格が事後公表になると、予定価格などの入札情報の漏えいなど官民の接近が非常に気にな

るところでもある。予定価格の事後公表制度の問題と、倫理の問題は別であるという議論や、入札参加者の見積もり努力を損なうとの意見もあり、それらを受け、一部については事後公表を試行実施する方向で現在制度の改革を進めている。

福知山市入札制度改革検討委員会の設置の考えについて伺う。

適宜的確な制度の見直しが必要であると考える。今後も引き続き入札制度の

適正化を進めて行く中で、検討委員会の設置も視野に入れながら検討していく。(契約監理課)

道路が寸断される。北部地域と市中心部をつなぐ大変重要な路線と認識している。三差路付近の道路高上げを京都府、国土交通省にも強く要望していきたい。(都市整備課)



国道175号からの由良川増水時(日藤地内)



希望の会 田淵 裕二 議員

ペット条例制定を

ペット共生社会が拡大する中、心無い飼い主によるペットの「ふん尿」被害が増加している。犬の頭数を把握と犬や猫の飼育指導と啓発の内容はどうか。獣医師によると登録数の倍近い飼育予想がされている。ネ

コの管理はどうしているのか、ペットを飼う人も飼わない人も快適な動物との共生社会生活が送れるよう「福知山市ペット条例」の制定をしてはどうか。

京都府の動物愛護条例のもと保健所と共に指導を行い「ノラ猫に餌をやらな

都市計画道路の見直しについて

中心市街地で廃止対象道路となっている広小路通り・寺町通りは、花火大会など市を代表する催事利用が多く、円滑な交通を確保するには安全な迂回道路が必要だ。また、中心市街地活性化事業を推進する商店街への影響や住宅密集地域の防火や防災と道路計画廃

止(案)について、どのような検討が行われたのか、家屋の増改築規制を掛けてきた地域への説明やスケジュールはどうか。

京都府の見直し指針に基づき交通量・代替道路・防災空間など9項目の検討を行い、将来交通量と道路の必要性も検証し基本方針(案)を策定した。今後は関係機関や関係者との協議を進め、市民意見聴取と地域説明を行い、今秋には原案を作成し公聴会を開催す

る予定である。(市長)

魅力ある商店街を

広小路通りは、マルシェやスイーツ祭りで来訪者が増えているが駐車場が少ない。広小路通りを利用してコインパーキングの設置を

してはどうか。また、電線の地中化や街路灯整備計画の進捗状況はどうか。

駐車場や電線地中化など道路美化については、地元と共に協議検討中である。(商工振興課・土木課)

山城公園は往来が多く横断歩道が無くて非常に危険。車道に横断歩道の設置を。公安委員会や関係機関と十分に協議を進めていきたい。(生活交通課)

ごみ焼却炉改修計画について

焼却炉の熱を利用した発電など、再生エネルギー機能付加はできないか。

今回の焼却炉改修計画により炉を延命化する。熱発電などの機能付加は実施しない。(環境政策室)



日本共産党市会議員団 足立 進 議員

風疹対策として ワクチン接種に 市の補助を

問 全国的に風疹が流行しており、風疹の感染は夏場に増えると言われている。今後の対策次第で感染の拡大を防ぐことができる。風疹に感染していない人がワ

クチン接種により、感染を防止することができれば、女性も安心して子どもを生むことができる。ワクチン接種に市は補助を行うべきではないか。

答 京都府より風疹予防接種の一部助成について6月府議会へ提案する通知があった。この通知を受けて府内の市町村において助成事業についての検討が始まっていると聞いている。

(健康推進室)

国道9号の新庄から岩井区間を 追い越し禁止に

問 この区間前後の片側2車線のところを除いて追い越し禁止になっており、昨年事故が起きている。追い越し可能な区間について、交通安全協議会として、どう見ているのか。

答 現在、この箇所について京都府公安委員会の見解は、頻繁に重大事故が発生する交通事故多発路線ではない。また規制をかけるこ

とにより坂道になっていることで、円滑な交通を阻害することになるとの考えから、追い越し可能区間となっている。ただ、当該区間に面して飲食店やその他多くの事業所や道路の接続点になっている状況もあり、利用者や関係者の道路への出入りも頻繁だ。無理な追い越しが重大な交通事故を招くおそれがあると認識はしている。

(生活交通課)



早朝に追い越しがある状況 (岩井)

障害者の歯科治療に 支援を

問 障害者の歯科治療に京都市一条にある歯科サービ

スセンター中央診療所まで行く場合に、当日は予約に間に合うように行かなければならず、一日がかりになる。障害者が安心して受診できる歯科医療施設を京都北部に設置する取り組みはどうなっているのか。

答 経済的な負担も聞いている。北部地域に施設は必要と思っている。課題もあるが、福知山市だけでなく北部としてどうあるべきか市長会でも話をする予定である。

(市長)



日本共産党市会議員団 吉見 純男 議員

米軍専用レーダー 基地計画撤回を

問 日米首脳会談に基づき、京丹後市に米軍専用レーダーの設置をする計画が防衛省より京都府・京丹後市に一方的に通知された。レーダーの設置はアメリカの「ミサイル防衛計画」の最前線基

地に位置付けられ、攻撃標的となり、市民を危険に巻き込む可能性をばらんでいる。恒久平和都市宣言自治体の市長として日米両政府にレーダー基地配備計画撤回の申し入れをすべきと考えるが、市長の答弁を求め

答 市民の安心・安全を最優先する市政運営を行いたい。一人の市長で行動するよりも、京都府市長会、近畿市長会とか大きな集団で東になって行動すべきと考



京丹後市での集会

えている。非核平和都市宣言の市であるということや仲間が増えれば、そういうこともできるのではないかと思っている。

(市長)

市長はTPP交渉 撤回表明を

問 2010農業センサス数値によると、福知山市は、農業就業者の高齢化、後継者不足、農地の荒廃化などで2005年調査数値と比較して、京都府平均よりも深刻な現状が加速している。2006年度の福知山市の農業粗生産額は年間約54億円、京都府全体の約7・6%を占めている。このうちコメが全体の37% (20億円) を占めており、野菜は約16

% (8億6000万円) と府平均の35%を大きく下回っている。また、ブロイラーをはじめとする畜産の産出額が約36% (19億8000万円) を占めており、コメと畜産が農業生産額の中心となっている。農林漁業を守り、国民皆保険制度を守り、日本の国益を守るといふのであれば、TPP交渉から撤退する以外にないと思われるが、市長の答弁を求め

答 市としても、農林業の振興と再生に向けた取り組みが損なわれないよう、全国市長会の方針の下、国政レベルでの議論を深めてほしいと考える。

カワウ対策強化を

問 カワウ被害が増えている。広域対策が必要だが。

答 音無瀬橋上流で2005羽と45の営巣地が確認されている。由良川流域でのカワウ対策は、京都府の主導で進められるよう強く要望していく。

(農業振興課・林業振興課)



福知山未来の会
田中 法男 議員

児童虐待の現状と 要保護児童対策 地域協議会の役割

問 児童虐待の防止の考え
方と要保護児童対策地域協
議会の役割は。

答 虐待を受けている子ど
もや支援を必要としている
家庭を早期に見出し、関係

機関が連携して保護や支援
を図っていくために、平成
20年度にこの協議会を設
置した。代表者会議・ネット
ワーク会議・実務者会議・
ケース検討会議の4層構造
の組織構成である。(市長)

問 虐待の件数が増加して
いる要因は。

答 核家族化や地域のつな
がりが希薄になってきたこ
とにより、家庭での子育て
が孤立しやすくなっている。
問 まわりの人たちが虐待
に気づいた時の対応は。

答 虐待の通告の内容や通
告者についての情報を保護
者などに伝えることは絶対
にないので、迷わず連絡を
お願いしたい。(子育て支援課)

問 DV防止計画の
取り組みの成果
及び現状と課題

答 DVは女性の人権の確
立を阻害する許してはなら
ない行為である。相談事業
を充実させ、被害者の保護・
自立に向けた支援を行うこ
とが重要である。(市長)

問 女性に対する暴力をな
くす取り組みは。

答 特に若年層にデートD
Vに関する予防啓発などを
推進している。市内の各高
校に「デートDV防止パン
フレット」を配布し、授業
などで活用していただくよ
うお願いしている。

問 男性への対策は。

問 障害者就労支援の
施策の内容と展開

答 DV加害や生活上の悩
みなどを相談できる場とし
て、臨床心理士による「男
性のための電話相談」を実
施している。(人権推進室)

答 障害のある人が職業を
通じ、誇りをもって自立し
た生活が送れるよう、障害
の特性に応じたきめ細かな
支援が必要である。市役所
として「チャレンジ雇用」
に取り組み、福知山市地域
障害者就労促進センターを
設立した。(市長)

問 チャレンジ雇用の取り
組みの成果は。

答 就労促進センターとし
て5つの社会福祉法人・2
つのNPO法人と協定を結
び、市役所の業務を受注し
ている。ほっとはあと製品
(授産製品)を市の記念品
や参加賞などに積極的に使っ
ていきたい。(社会福祉課)



希望の会
芦田 真弘 議員

ふくちやま中学生 議会の評価と今後 の方向性は

問 市長としての評価はど
のようなものか。

答 施策の見直しや採用と
いう点で良いきっかけとな
り、大変有意義であったと
判断している。(市長)

問 教育面での評価はどの
ようなものか。

答 ポイントを整理して話
す力の習得や、議場という
公の場において多くの人間
で意見を堂々と述べること
によって身についた自信、
中学生のまちづくりへの参
加意識の向上など評価をし
ている。(教育総務課)

問 中学生議会も含めて、
若者の意見を市政に反映す
る取り組みについてどのよ
うに考えているのか。

答 中学生議会をきっかけ
に、「まちの魅力アップアイ
デア提案事業」として5月
に開催したスイーツスプリ
ングフェスティバルなど、
今後も市民をど真ん中にし
た取り組みをしていきたい。
問 3年に1回程度、中学
生議会を実施できないか。

答 貴重な意見として、参
考にしたい。(市長)

問 中小企業サポ
ーター事業の活
動内容と今後は

答 企業訪問による情報取
集や実態把握、また企業力
の向上への動機付けとなる
ようなセミナー・説明会の
開催や、有益情報を発信す
るためにメール会員の登録
などを実施してきた。

問 企業を支援するための
今後の具体的な取り組みは
どのようなものか。

答 優秀な企業の特徴を掲
載した冊子を作成し、全国
規模で発信をしていきたい。
また個々の企業の発信にと
どまらず、医療機関や教育

機関、産業支援機関などを
集積し、災害の少なさを利
便性など地域全体の優位性
も加味したマップなどを作
成し、広く発信することに
よって優秀な人材の確保や
投資の促進を図っていきたく
い。(商工振興課)

問 リサイクルとごみ
処理対策について

答 本市のリサイクルとご
み処理対策についての基本
的な考えは。



公明党市会議員団 足立 伸一 議員

地域の元氣臨時交付金の活用状況について

問 地方の財源不足に配慮し、地方負担の公共事業費の8割が戻される。国から市に示された交付限度額は、約2億2350万円である。

問 配るのが目的でなく、経済再生と、「雇用の創出のため仕事を増やす目的の金である。工夫し活用すべきと考えるが、現状はどうか。

答 補正予算で約6500万円を計上した。さらに目的に沿って活用を努める。

問 未活用で残った場合は、手続きをとり、基金にして来年度で活用したい。

問 電力の自由化への対応について 市の所有施設の使用電

力量と料金はどれほどか。

問 小売り全面自由化で電力会社を選べる。経費削減と再生可能エネルギーの拡大に寄与する効果がある。市はどう取り組むのか。

答 経費削減努力を今後も継続する。電力供給の安定性が課題なので、動向を注視する。

問 森林の多面的機能とは、木材供給機能のほか、水源涵養機能など森林の果たすべき役割は大きい。

問 針葉樹中心の拡大造林政策の弊害が森林機能を損ねている面もある。有害鳥獣問題、災害の恐れなど、多くの課題を抱えながら、遠い存在になっている山を身近なものにする施策は、間伐の推進、木材利用拡大など多くの施策を進め

問 耕作と発電を並行して行うソーラーシェアリングが解禁された。この試みに対しての見解は。

答 発電施設、支柱部分などは農地法の一時転用という扱いである。3年ごとの更新で審査することになる。

問 耕作と発電を並行して行うソーラーシェアリングが解禁された。この試みに対しての見解は。

問 耕作者と設置者が異なる場合など様々なケースや課題を前向きに克服すべきと思うが。

答 まもなく京都府の方針が示されることになっている。(農業委員会事務局・農業振興課)

問 約30億円の第二セクター等改革推進債の償還計画は、毎年2億円の繰上償還を目標としており、10年償還を確実に実行していく。

問 耕作者と設置者が異なる場合など様々なケースや課題を前向きに克服すべきと思うが。

答 まもなく京都府の方針が示されることになっている。(農業委員会事務局・農業振興課)



農地に設置されたソーラーパネル



希望の会 桐村 一彦 議員

不法投棄は許さない

問 不法投棄について、市が把握する現状は。また、撲滅に向けた行政対策は。

答 山間部や堤防などで投棄が後を絶たない。防止看板や金網柵の設置、投棄の多い地域のパトロールを実施



不法投棄防止の立看板

問 自治会との協力体制は。自治会や地権者と協力し、対応している。

問 関係機関との連携は。京都府・警察・市との連携による「不法投棄等特別対策中丹西地域機動班」

問 上下水道管や橋など、インフラの経年対応は。

答 上水道管の法定耐用年数は40年(塩化ビニール管は20年)で、全体の453kmのうち11.3%が改修対象。下水道管は標準耐用年数50年であり、総延長584kmが順次耐用年数を迎えるため、長期的な改築更新

事業が必要としている。橋梁総数は1089橋で、168橋が修繕対象。今年度127橋の修繕計画を策定する予定であり、昨年度末に立てた50年計画では、最初の10年で8億円を要する見込みである。

問 土地開発公社継承土地の売却と活用状況は。

問 財政健全化対策は。

答 売却実績は3件であるが、今後とも土地の売却や貸付を積極的に推し進めた

問 約30億円の第二セクター等改革推進債の償還計画は、毎年2億円の繰上償還を目標としており、10年償還を確実に実行していく。

問 公債費の削減計画は。

答 交付税の有利な市債発行に徹し、中期財見通しを公表しつつ、将来に負担を残さない方策に注力していく。

問 市民憲章などの周知は 福知山市市民憲章と福

知山市歌の周知と普及はできているのか。

答 市民活動を通じた市民の取組みとしている。市行政や教育委員会からの指導指示要請は行っていない。

問 すばらしい故郷にすばらしい市民憲章あり、すばらしい市歌がある。子どもから大人まで言える歌える環境作りが必要と考えるが。

答 今後とも市民活動に協力していく。(まちづくり推進課)



日本共産党市会議員団
大槻富美子 議員

宅地高上げ地域 国道、府道も 高上げを

問 有路下地区の治水対策が高上げに決定した。府道・国道が浸水し避難所へのアクセス道路がない。国道・府道・市道の高上げを。また、自宅工事期間中、近隣

の公営住宅に入居できないか。高上げ対策費用で税金増とならない対策を。消防詰所も高上げが必要だ。見解は。

答 道路高上げの必要性は認識している。要望を重ねる。住宅は緊急措置として柔軟に対応する。高上げ補償金による増税はない。(余剰金は申告必要。消防詰所二箇下、三河、在田について水防拠点施設を浸水から守るため対応を検討する。(建築課・消防本部)



宅地高上げ工事中の家屋

**原発避難訓練
どうする？
要配慮者、子ども
自ら命を守ることができ
ない寝たきりの高齢者、**

障害のある方など災害時要配慮者の対策は。隣組での災害弱者救助体制を作るため市は自治会の手助けを行うべきでは。風向きなどの情報をキャッチできるシステム作りを。聴覚障害者への防災教育は。高浜原発再稼働に対する市長の見解は。

答 今後、要配慮者に特化した訓練を行う予定。救助体制づくりには市ではできる限りの支援を行う。スピーディーの情報周知するために緊急速報メールの利用を。聴覚障害者には携帯受診メールやファクスで対応する。原子力避難計画に基づき子ども達の安全確保のため実践を進める。原子力規制委員会の新基準は5年の猶予期間があり、国民に対し説明責任がある。再稼働については後々の判断としたい。(市長・危機管理室)

安心子育ての環境づくりを。遠足に参加できない時などの保育実施を。保育園行事後にも保育実施の要望があるが対応を。

答 子どもの総数は減少傾向だが、就労、家庭環境の変化で0歳・1歳児の入所希望が増えている。閉園した保育園での分園は考えていない。通勤圏の保育園に通所を。遠足時は園でも保育士が不足し保育できない。行事日程周知を早く行う。(子育て支援課)



希望の会
藤田 守 議員

安心安全なまちに

問 市の防災機能の強化と対応体制の充実は。
答 災害備蓄品の充実や防災行政無線の屋外拡声器増設、また、原子力災害も含め課題に取り組んでいく。

問 市民との協働や自治体等との連携は。

答 兵庫県4市との「相互応援協定」締結による合同訓練の実施や自主防災組織の育成により連携強化を図っていく。(危機管理室)

未来あるまちに

問 子育て支援における保育サービスの拡充は。

答 公立保育園の保育士確保、延長保育の実施などを図っている。今年度中に、園児の途中入所対策も実施する。保護者アンケート調査を年度内に行い、不妊対策や出産医療の支援、児童

活気あるまちに

問 京力農場プランの推進と6次産業化は。

答 現在、12プラン作成され74農区で全体の30%になる。「新規就農者総合支援事業」や「農地集積協力金制度」による支援を行うとともに販売促進による6次産業化をさらに進めたい。(農業振興課)

有害鳥獣対策は。

問 平成24年度の捕獲は、シカ2533頭、イノシシ587頭、金網柵等の防除施設設置は、3万2648mであった。(農業振興課)

雇用対策は。

問 福知山雇用連絡会議により合同就職面接会や企業見学会などのほか、企業への助成金交付事業により雇用対策を図り、地域経済の発展と地元企業の成長や育成を支える。(商工振興課)

福祉文化のまちに

問 高齢者の介護看護サービスの整備は。

答 定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスをさらに2事業所で実施するなど、24時間365日在宅生活の基盤を整備していく。

問 高齢者の介護看護サービスの整備は。

答 ケアマネージャーのアドバイスのもと定員の空き状況により、利用者を尊重した身近な施設利用に努める。また、地域包括支援センターなどの総合窓口は、利用し易く、気軽に相談してもらいたい。さらに、「いきいきサロン」など生活の生きがいであるふれあいの場の支援に努めていきたい。(高齢者福祉課)



福祉ふれあいひろば(中六人部)



日本共産党市会議員団
中島 英俊 議員

歓迎有害鳥獣対策

問 本年度から行政の責任と権限で実施し、駆除隊員や実施隊員の選任・編成も行政が主体的に行うというの、あるべき本来の姿だと歓迎する。近年、駆除の担い手が減っており、狩猟免許取得の費用も交通費も

全額支援すべきだ。
答 交通費は別としても補助額などは前向きに検討していくべきだと思っている。

問 本市のシカの捕獲買上げ料は安すぎる。農水省は経費が1万6000円かかると試算している。せめてこの金額に引き上げを。
答 総合的な観点から研究したいが、現行のままですっかりとお願いしたい。

問 北海道網走管内の興部町では生ごみの処理に使う土壌菌を付着させた約

30mの木材チップの中に工ゾシカの死骸を入れ、シヨベルカーで一日3回かき混ぜると、体重100kgの工ゾシカが3日程で骨も皮もなくする方法を開発したという。検討してもらえるか。
答 捕獲獣の処理の参考にしたいと思う。(林業振興課)

木造住宅の耐震対策の促進を

問 阪神淡路大震災では犠牲者6434人の内、約5000人が木造住宅の倒壊による圧死が原因だった。

この教訓から、本市でも「地震ハザードマップ」が各戸に配られ、取り組まれてきたが、耐震診断も工事も非常に少ない。震度7の赤色地域に住宅地図を重ね合わせた地図をつくり、該当地域に示して対策を促進すべきだ。
答 マップは数年たつており、地域で再確認していただく工夫を考えたい。(建築課)

小学校の跡地は

問 夜久野の3小学校の跡地利用をどう考えるか。
答 精華は福祉ゾーン、育英は工芸村、明正は更地にして住宅ゾーンがどうかと考えている。(市長)



壁ができて耐震強度が増す

問 明正は耐震診断で大丈夫と出て、精華は危険と出ており、更地にするのは逆ではないか。
答 精華の診断結果は、管理棟(南校舎)はIS値が0.28で倒壊又は倒壊の危険性が高い、教育棟(北校舎)は0.44で危険性があると出た。耐震工事は、管理棟では4400万円、教育棟では4700万円の見積りだった。育英は木造なので診断を受けていない。(教育総務課)



維新福知山
塩見日出勝 議員

高齢者社会での医療費と健康促進について

問 高齢者医療費の傾向は。後期高齢者は平成25年3月末現在で1万2082人、人口全体の約14.9%。総医療費は平成22年度約87億6392万8000円で

6.7%増。被保険者一人当たりの医療費は平成23年度83万1055円で10.5%増。
問 高齢者医療費の少ない先進地を本にした医療費を抑制する対策は。
答 高血圧症や糖尿病などの生活習慣病の割合が増加している。定期的に健康診査を実施して病気の早期発見、早期治療、特に運動が効果的で医療費の抑制につながるかと考える。(保険課)

過疎地域の現状と地域おこし

問 本市にとって有利な総務省の地域おこし協力隊制度を活用し地域の活性化を図る計画は。
答 協力隊員は平成24年度で全国、3府県204市町村、617名が活動している。本市では、ふくちの農山村応援事業を実施し、市職員が集落に入り住民と一緒に集落の活動を支援している。地域おこし協力隊については今後、現状

を見ながら導入も検討していきたい。



「地域おこし協力隊」の活動地
京丹后市上山地区の集落

放課後児童クラブについて

問 指導員の勤務時間、車両及びクラブ内での食事提

供などで本庁と離れているが過去に問題点はないか。
答 指導員の勤務は午後2時から午後7時までの5時間勤務、土曜日は午前7時45分から午後7時までである。長期休業利用は土曜日勤務と同様で、指導員の私有車両は公務使用登録を行い、事務連絡に活用している。また、食事の提供は、基本的には行っていないが、問題点として特には確認していない。(子育て支援課)

6月定例市議会の議決結果について

■ 全員賛成で可決となった議案

議第6号	平成25年度福知山市一般会計補正予算(第1号)
議第7号	平成25年度福知山市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
議第8号	福知山市税条例の一部を改正する条例の制定について
議第9号	福知山市滞納金督促条例の一部を改正する条例の制定について
議第10号	福知山市消防団員の定員、任免、給与、服務等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
議第11号	福知山市介護福祉士育成修学資金の貸与に関する条例の制定について
議第12号	福知山市都市公園条例の一部を改正する条例の制定について
議第13号	物品の取得について
議第14号	損害賠償の額について
議第15号	平成25年度福知山市一般会計補正予算(第2号)
議第18号	人権擁護委員の候補者の推薦について

■ 議員別議案賛否一覧表(賛否が分かれた議案の賛否状況を掲載しています)

会派別議員名 (議決結果)	議 案	議第16号 福知山市長及び副市長並びに 上下水道事業管理者の給与に 関する条例の一部を改正する 条例の制定について	議第17号 福知山市一般職職員の給与に 関する条例の一部を改正する 条例の制定について
		可 決	可 決
日本共産党 福知山市会議員団	塩 見 卯太郎	×	×
	足 立 進	×	×
	大 槻 富美子	×	×
	中 島 英 俊	×	×
	吉 見 純 男	×	×
公明党 福知山市会議員団	足 立 伸 一	○	○
	大 谷 洋 介	○	○
	吉 見 茂 久	○	○
福知山未来の会	森 下 賢 司	○	○
	田 中 法 男	○	○
福 政 会	野 田 勝 康	○	○
	和 田 久	○	○
	木 戸 正 隆	○	○
	谷 口 守	○	○
	稲 葉 民 俊	○	○
	高 宮 辰 郎	○	○
維 新 福 知 山	高 橋 正 樹	○	○
	塩 見 日出勝	○	○
希 望 の 会	田 淵 裕 二	○	○
	芦 田 眞 弘	○	○
	桐 村 一 彦	○	○
	谷 垣 和 夫	○	○
	藤 田 守	○	○
無 会 派	稲 垣 司 郎	○	○

○:議案に対して賛成 ×:議案に対して反対 -:棄権 ※奥藤 晃議員(福知山未来の会)は、議長職のため表決に加わっていません。

6月定例市議会 常任委員会審査報告

総務 常任委員会

6月定例市議会本会議において、委員会付託を受けた補正予算など4議案を6月18日に、また、追加提案があった補正予算など3議案を6月24日に委員会を開催し、慎重に審査を行い、5議案を全員賛成で、2議案を賛成多数で、可決しました。

主な議案審査

平成25年度一般会計 補正予算(第1号)

●消防署指揮隊車両整備事業の内容と効果を問う質疑に対して、現場指揮の重要性から、災害活動時の安全管理と効果的な指揮統制が行え、車両から映像や情報の伝送が可能となり、消防本部との連携が更に充実するとの答弁がありました。



指揮隊活動イメージ
写真提供(王子消防署)

●旧福知山消防署跡地整地事業について、作業時の振動や騒音の配慮と工事後の

地盤処理を問う質疑に対して、抜杭に適した専用機材を使用し、建物解体時よりも騒音や振動は少ない工法をとる。地盤処理は、砂の多いセメントミルクを注入し地盤補強を行うとの答弁がありました。

●住民記録や固定資産税・住民税・国民健康保険などを扱う基幹的電算システム更新事業の質疑があり、現電算システムの耐用が平成26年度末で終了する。本年度から7年間に約7億円の費用で基幹系システムの更新を行うが、今回はサーバーを移行する為のサーバー機材費用として660万円の追加補正予算を行うとの答弁がありました。続いてシステムの更新後、現行の帳表類は使用可能かとの質疑があり、同系システムのため、変更点は少ないとの答弁がありました。

平成25年度一般会計 補正予算(第2号)

●一般会計補正予算について、前年度繰越金見込額の質疑があり、約3億3000万円を見込んでいるとの答弁がありました。

福知山市一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

●職員給与削減に関する条例の改正について、職員組合への説明や他市との比較を問う質疑に対して、2団体ある職員組合のうち1団体とは妥結。府下14市の内12市が実施する。事業の見直しで交付税減額分を補うことも検討したが、市民に負担を転嫁することはできず削減に踏み切った。一般職、管理職職員給与を削減し、1億8000万円を補うとの答弁がありました。

(賛成多数可決)

市民厚生 常任委員会

6月定例市議会本会議において、委員会付託を受けた補正予算など3議案を6月18日に、また、追加提案があった補正予算1議案を24日に委員会を開催し、慎重な審査を行い、4議案を全員賛成で可決しました。

主な議案審査

平成25年度一般会計 補正予算(第1号)

●福祉医療費(ひとり親)支給事業について、事業対象が今まで母子家庭のみだったが、父子家庭も対象となった。

問 改正で所得制限が引き下げられた。対象外となる人数は。父子家庭の人数は。

答 対象外になる母子165人、新たに対象となる父子は137人だ。

●生活保護基準変更に伴う電算システム改修

問 生活保護引き下げの影響は。

答 40歳代の夫婦と小中学校の子ども2人の4人家族の場合、8月から5910円の減額となる。

平成25年度国民健康 保険事業特別会計 補正予算(第1号)

●延滞金計算の期間を1カ月以内から3カ月以内とし、3カ月以内は7・3%を3・0%に、3カ月を超える期間は14・6%を9・3%に引き下げられた。

問 滞納は税機構送りだ。市システム変更は不要では。

答 督促状送付後は税機構だが、保険課に来られる方もあり、市システムも必要。

市介護福祉士養成修 学資金の貸与に関する 条例制定)

●介護職に従事する人材育成を目的とした条例の制定。

問 本来、3月定例会に条例も上程すべきではなかったか。

答 条例も3月定例会に上程するのが筋だ。



急がれる介護職員の養成

平成25年度一般会計 補正予算(第2号)

●資源循環型障害者就労継続支援事業について障害者就労支援のために加工施設を創設する。

予算額 1298万2000円

●風しん予防接種緊急助成事業について

接種費用は9600円(6400円は手続きにより払い戻される)

低所得者は全額助成

経済
常任委員会

6月定例市議会本会議において、委員会付託を受けた補正予算など2議案を6月18日に、また、追加提案があった補正予算1議案を6月24日に委員会を開催し、慎重な審査を行い、3議案を全員賛成で可決しました。

主な議案審査

平成25年度一般会計
補正予算(第1号)

●まず、有害鳥獣捕獲事業として1044万7千円の補正を行うものである。これは、平成25年度から27年度(予定)に国、府において「鳥獣被害防止緊急捕獲等対策」が実施されることとなり、本市においても、その要件を満たす動物捕獲については「緊急捕獲」として取扱い、捕獲動物の買上料の加算を行うものである。シカ・イノシシ・サルは、1頭につき8000円、小動物(アライグマ・アナグマ・ヌートリア・タヌキ)は1頭につき1000円を加算する。全体の加算額は、1960頭分で1463万円である。また、従来の捕獲動物買上料を「捕

獲奨励金」と「個体処分費」に明確化し、適正な個体処分を図るとともに、駆除隊員活動報償費の支払い方法の見直しなどを行う。これらの業務内容の変更により、事業費が418万3000円減額になるとの答弁であった。そして、「今回の歳出補正予算は画期的なものである。規制にとられない行政が踏み込んだ有害鳥獣対策が重要である。」との全員の意見でありました。

損害賠償の額について

●平成25年3月7日、岩間地内において、市公用車(水道課所管)が側溝に脱輪して、横にあった有線放送施設に衝突したものである。有線放送自体には支障はなく鋼管柱を取り替える費用18万9000円を賠償するものである。今回の事故を深く反省し、更なる安全運

転の徹底を図っていくとの答弁でありました。

平成25年度一般会計
補正予算(第2号)

●本市唯一の映画館に隣接する建物(旧信用金庫)において、民間事業者が起業等の創造的な地域活動を支援する「空間」を整備する事業に対し、5000万円の補助金を交付する。事業者が将来にわたり多目的ホール、古書店、スモールオフィス、まちなかミュージアム、屋上カフェなどを運営するために建物を整備改装する費用の一部を支援するとの答弁でありました。



改装予定の旧信用金庫

文教建設
常任委員会

6月定例市議会本会議において、委員会付託を受けた補正予算など3議案を6月18日に委員会を開催し、慎重な審査を行い、3議案を全員賛成で可決しました。

主な議案審査

平成25年度一般会計
補正予算(第1号)

●土木建設部関係の4事業は、国の経済対策の「地域の元気臨時交付金」によるもので、緊急経済対策の迅速かつ円滑な実施を図るための特別措置としての補正であるとの説明がありました。

●「道路部分改良事業、道路舗装改良事業」では、市道広小路線(篠尾新町)の中央分離帯横断防止柵設置、市道長田野工業団地歩行者道線(大野)など市道4路線に係る舗装改良工事についての説明を受け、「地域の元気臨時交付金」が創設されたことにより前倒しで実施する事業であること。また、この交付金の残額を新設基金に積み立てた場合

は平成26年度まで活用が可能で、その場合は平成26年度も積極的に活用していきたいとの答弁がありました。

物品の取得について
(夜久野スクールバス
2台の更新)

●「福知山駅北口公衆用トイレ設置事業」では、新設されるトイレのイメージ、構造、また、設置場所の賃借料発生の有無を問う質疑があり、明るいイメージで防火地域に対応した構造とし、敷地賃借料金については発生しないとの答弁がありました。

●「既設公園改修事業」では、長田野公園に防犯カメラを設置することについて、委員の質疑に対し、犯罪発生時の記録の確認、また雷雨などの場合の公園利用者の安全確保などにもつなげたい、さらには犯罪予防の観点から警察とも協力体制を強化していきたいとの答弁がありました。

福知山市都市公園条例の一部を改正する条例の制定

三段池公園テニスコート管理棟会議室のエアコン設置に伴い、利用料金の規定を追加するものです。

6月定例市議会 常任委員会審査報告

由良川改修促進 特別委員会活動報告

6月27日に委員会を開催し、国土交通省近畿地方整備局福知山河川国道事務所竹中副所長・水橋課長をお迎えし、平成25年度の事業概要の説明を受けました。

「平成25年度の予算の概要については、当初予算に由良川の防災・一般改修・河川維持を含め、63億2500万円が計上され、平成24年度補正予算80億8100万円と合わせて約140億円の工事を執行していくことになる。由良川緊急水防事業については平成26年度完了を目指したい。」

向上を図る整備メニューの追加等を行った新たな『由良川水系河川整備計画』が策定された。計画対象区間は国管理区間である由良川54・1km・土師川2・3kmであり、期間は平成25年度から概ね30年間である」との内容でした。

委員から、工事の施工に際し、多くの工事車両が通行している。国道175号の交通量への影響はどの程度か、相当数のトラックが通行するが、国道の許容を超えることはないかと認識している。車両への工事名・発注者などの表示、道路清掃など、マナー面でも十分配慮しているとの答弁がありました。また、宅地高上げの件数、予算規模を問う質疑には、緊急水防の計画の中では、130件程度であるが福知山市域では約70件程度である。予算規模は一軒にかかる費用が様々なので不明であるとの答弁がありました。



国土交通省による事業概要の説明

平成25年6月5日に、由良川のさらなる治水安全度



北有路地区国道嵩上げ工事現場

説明終了後、委員全員で、現在、施工中の公庄宅地嵩上げ・公庄乗り越し道路・北有路乗り越し道路・国道175号北有路地区国道嵩上げ工事の各現場の視察を行いました。

今後の由良川改修促進特別委員会の活動として、8月8日に国土交通省近畿地方整備局、8月9日に京都府への要望活動を予定しています。

また、8月下旬に、由良川沿川市議会関係委員会の要望活動（国土交通省近畿地方整備局・国土交通省・財務省・関係国会議員）を予定しています。

経済委員会活動報告

嶺南地域有害鳥獣処理施設を視察
活動日 7月23日

▽経済委員会が中心となり、希望する議員も一緒に嶺南地域有害鳥獣処理施設を視察しました。

はじめに、若狭町役場三方庁舎で詳細な説明を受け、その後、現地を視察しました。

嶺南地域有害鳥獣処理施設は、福井県嶺南6市町が地理的に中心地である若狭町内で建設を進め、平成24年4月4日に供用開始、1日950kgを処理する焼却炉を備え、年間約5000頭の処理を目指されています。

処理施設整備は、平成22・23年度に若狭町が主体となり、事業費は3億5700万円。主な財源に、福井県の核燃料税交付金と国の鳥獣害防止総合対策交付金が充てられています。敷地面積約3000㎡、鉄骨2

階建て建屋の延べ床面積約350㎡。建屋内にはマイナス20度の冷凍保管庫や850度で約5時間稼働する焼却炉が設けられています。

福井県農林水産部鳥獣害対策室によると、平成23年の嶺南地域の農作物被害額は約2700万円。米や麦、梅の被害が多くシカやイノシシ、サルによるとみられています。



処理施設の概要説明(三方庁舎)

7頭でありました。若狭町によると、処理施設の焼却処理数は、稼働1年で約7000頭。うち6割弱をシカが占めるといわれています。

また、同じ敷地内で捕獲されたイノシシやシカを



処理施設視察(焼却炉)

食肉に加工する施設の建設が進んでおり、本年9月ごろ使用開始の見通しです。

施設整備にあたっての留意点、維持管理面での留意点や地元地域との調整など福知山市が検討している有害鳥獣処理施設の整備に大いに参考となりました。

第30回 日本非核宣言自治体協議会総会・研修会 参加報告

参加議員

- 桐村 一彦
- 田中 法男
- 吉見 茂久
- 谷垣 和夫
- 塩見 日出勝

平成25年5月28日から5月29日の2日間、長崎ブリックホール国際会議場（長崎市）において開催された

「第30回日本非核宣言自治体協議会」の総会及び研修会に参加しました。

また、被爆・平和関連施設を視察しました。

総会及び研修会

今年度の参加自治体は66自治体、102名の参加がありました。冒頭、当協議会会長の長崎市長、長崎市協議会議長から挨拶、更に宮城県美里町長は、協議会加入促進を図り、同県内の17自治体全部に直接、訪問を行い協議会への加入を訴えられました。加入の自治体も徐々に増えて、今後は県



内50%の加入を目指していきたいと語っておられました。また、他の都道府県にあって、協議会への加入促進を図って頂くようにとの強いメッセージがありました。

平成24年度は6自治体が新たに加入しましたが、3自治体が財政事情などの理由により脱退されて現在、全部で285自治体となっています。

また、平成24年度事業報告・収支報告・監査報告・平成25年度事業計画（案）・収支計画（案）については異議なしの全会一致で採択されました。

平成25年度の自治体協議会の事業費は11440万円で、昨年度より60万円の増額となりました。その要因は原爆展開催（巡回原爆展・ミニミニ原爆展・平和市長



「ふりそでの少女」の発表の様子

会議原爆展）の開催支援として予算増額されたこと。また、非加盟自治体の新規加入の促進を図る目的で新規事業が予算化されたことによるものです。

そして、総会では「住民を守るために被爆国の自治体として一致団結し、核兵器廃絶のために努力していく」とする決議案が出され、採択されました。

研修会では長崎大学核兵器廃絶研究センター准教授中村佳子氏による「被爆地から、次世代に向けた取り組み」についての講演に続き、松浦博氏の被爆体験講話、「劇団TABIHAKU」による平和朗読劇「長崎原爆秘話 ふりそでの少女」の発表がありました。

自治体の枠を超え、活動の重要性、役割など広く周知していく必要があります。

市内小学生の本会議場見学



本会議場で説明をうける児童の皆さん

議場を見学された児童は、「どうしたら市会議員になれるの?」「大きな数字のタイマーは、なにに使うの?」など、子どもらしい視線から数多く質問し、説明者をうならせる場面も見受けられました。それぞれのノートを見せ合い確認をとる姿も見られ、熱心に見学されていました。

9月定例市議会の予定 (25日間)

- 9月2日(月) 招集予定 本会議 (提案理由説明)
 - 11日(水) 本会議 (質疑、一般質問) 請願提出締切午後5時
 - 12日(木) 本会議 (一般質問)
 - 13日(金) 本会議 (一般質問)
 - 17日(火) 常任委員会
 - 18日(水) 常任委員会
 - 25日(水) 本会議 (採決)
 - 26日(木) (会期)
- ※この議会予定は、今後変更する場合があります。また、このほかに、全議員協議会などの会議が随時開催されます。

本会議を傍聴してみませんか

本会議の傍聴は、市役所本庁舎6階の傍聴受付で、所定の用紙に氏名を記入し、傍聴規則を守って、傍聴席(定員60人)において傍聴できます。

なお、団体で傍聴を希望される場合は、事前に市議会事務局までご連絡ください。

駐車場を利用される方は、90分を超える無料駐車券を発行しますので、市議会事務局まで申し出て下さい。

市議会事務局

TEL 0773-2417031

市民の 声



平成25年第3回定例市議会の本会議を傍聴された市民の皆様からいただきましたご意見の一部を紹介させていただきます。

個々の議員の発言の あり方について

問 具体的な地名を表現するなど分かりやすい質問内容を望むが。

答 質問が市民の皆様に分かりやすく、また関心を深めていただけるような発言に努めてまいります。

問 語尾がはっきりせず、専門用語も多く、質問内容が分かりにくい。

答 発言にあたっては、議場での傍聴やライブ中継で広く発信されていることを認識し、分かりやすく聞き取りやすいものとなるよう努めてまいります。

問 質問者以外の議員の意見はいつ発言できるのか。

答 議案に対する質疑や、各委員会での発言や討議、委員長報告に対する反対・賛成討論など、議員の発言機会は数多くの場面で確保されております。ただし、傍聴していただいた一般質問は、議長から発言を許可された議員が一時間の持ち時間の中で、質問を行うものであり、その中には他の議員は発言できません。

市議会での発言

問 議員間で質問が重複している場合があるが。

答 質問は通告制を採っており、できるだけ質問項目が重複しないよう議員間で調整しています。

問 一問一答方式では議会報告会にすぎない。議員全員で質問意見を出し合い話し合いをする形式であるべきではないか。

答 本会議の一般質問とは、住民の代表である議員が、市政全般にわたる事務の執行に

ついてただすとともに、将来の市政運営のあり方について説明を受けるなど、市政をチェックし政策を提言する場です。その中で広く市政の論点及び争点を明確にするために一問一答方式を採用しています。



数多くのご意見やご感想をお寄せいただきありがとうございます。ありがとうございました。

お寄せいただいたご意見については、今後、議会の質問に役立たせていきたいと思っております。

平成25年4月施行の福知山市議会基本条例に則り、市民の皆様信頼され、評価される議会の構築を目指してまいります。
今後、多くの議会の傍聴やご意見をお待ちしております。

決算・予算審査特別委員会等の インターネットライブ中継・録画配信を開始!

市議会では、情報公開を進め、より開かれた議会をめざすために、本年度から決算・予算審査特別委員会等のインターネットライブ中継及び録画配信を始めます。

市議会ホームページ (<http://fukuchiyama-shigikai.jp/>) からリンクして視聴することが出来ます。



〔昨年度の決算審査特別委員会の様子〕

**本年度の決算審査特別委員会は、
10月中旬の開催予定です。**

インターネットライブ中継・録画配信に関する内容は、下記までお問い合わせください。
福知山市議会事務局 (市役所5階)

☎ 0773-24-7031

広報広聴委員会からのお知らせ

広報広聴委員会では、市民の皆様に参加していただく広報紙づくり、記事の内容などの充実を図っていくために、皆様からの応募をお待ちしています。

●表紙写真の募集をします。

四季にちなんだものや季節行事などを
受け付けます。
掲載写真は、広報広聴委員会で選考を行います。



●「元気で福知山!」議員訪問インタビューの取材先を募集します。(P20)

個人、地域活動、サークル、企業、学校など、福知山でがんばる人の姿を伝えていきます。
また、取材を通じて議員自らが学び、議会活動につなげていくことを目的としています。
取材先は広報広聴委員会で選考を行います。

〔問い合わせ先〕 福知山市議会事務局 TEL 0773-24-7031

- 29日 市町村議会広報研修会
- 27日 議会報告会
- 27日 議会改革検討会議
- 26日 議会運営委員会
- 22日 議会改革検討会議
- 20日 議会運営委員会(行政視察)
- 16日 由良川沿川市議会関係委員会正副委員長会
要望活動(国土交通省など)
- 9日 全国市議会議長会基地協議会総会
由良川改修促進特別委員会要望活動(京都府)
- 8日 (国土交通省近畿地方整備局)
- 7日 由良川改修促進特別委員会要望活動
- 6日 文教建設委員会管内視察
- 5日 市民厚生委員会管内視察
- 5日 議会運営委員会・経済委員会・各派幹事会
- 30日 静岡県袋井市議会行政視察来市
- 24日 近畿市議会議長会第1回理事会
- 23日 経済委員会行政視察
- 22日 議会運営委員会・広報広聴委員会・各派幹事会・議員報酬等検討委員会
- 19日 議会改革検討会議
- 18日 文教建設委員会
- 17日 京都府北部五市議会連絡協議会
- 16日 広報広聴委員会
- 9日 市民厚生委員会
- 8日 議会関係委員会正副委員長会
- 3日 山口県柳井市議会行政視察来市
- 1日 乙訓消防組合議員行政視察来市
- 1日 全国市議会議長会基地協議会第79回理事会



福知山市議会ホームページへのアクセスは検索画面で

福知山市議会 を入力してクリック!

<http://fukuchiyama-shigikai.jp/>

市議会ホームページでは、議員紹介、議決結果、定例会日程、市議会の概要などが確認できます。また、会議録の閲覧・検索、議会中継や録画放映を見ることができます。

「元気やで福知山！」

議員訪問インタビュー

No.8

■今回の訪問議員：芦田 眞弘議員・吉見 茂久議員(6月26日 みかんの木文庫にて)

本を通して子どもたちの成長を見るのが楽しみ 「みかんの木文庫」で活動をされている皆さんを訪問

「元気やで福知山！」の第8回を掲載します。福知山でさまざまな活動を通じてがんばる人を取材先として募集し、議員が訪問します。

今回は自宅を開放して子どもたちに本の貸し出し、読み聞かせなどの活動をされている「みかんの木文庫」(家庭文庫)を取材させて頂きました。



「みかんの木文庫」にて読み聞かせ

「子どもたちに多くの本に触れてもらって、いろいろなものごとへの想像力をつけてもらいたい、それは創造力につながっていく、人生に必要なものとなるはず」

そう語るのは「みかんの木文庫」の活動を中心となつて支えておられる仲野恵子さん。

「みかんの木文庫」は、そうした思いを込めて平成元年、かしの木台にある仲野さんの自宅を開放し、子どもたちに本の貸し出しや読み聞かせから始まりまし

た。京都府立図書館や福知山市立図書館に応援を頂いて、毎年、夏休み前に新しい本、興味深い本を何百冊と借り

にいかれています。「みかんの木文庫」と名付けた訳は、自宅にみかんの木の苗を植えたのがきっかけで、たくさんの実がで

るように、子どもの本の好きな仲間が増え、つながっていったらとの思いが込められております。



小学校にて本の紹介

「時代の流れに助けられています」と言われていますが、子ども文庫や読み聞かせをやりたいと子育て中のお母さんが自然と集まっ



子どもたちの前で人形劇を熱演

て、現在は15名で活動をされています。

活動内容も自宅での読み聞かせ、貸出し以外に学校などに出向いて人形劇や読み聞かせを行ったり、良書を紹介したり、集会所を利用

して子どもたちに手伝ってもらいながらお楽しみ会やイベントの開催、4カ月

検診時、本のプレゼントの手伝いなど活動の範囲が広まってきました。15名の皆さんが、自分がやりたい活

動にいくつも重なりながら関わっておられます。

今回、取材に御協力を頂きましたのは、6名の「人形劇」班の皆さんです。

作品の人形や脚本、舞台音響などのすべてを6名で作られています。子どもたちを感動させるだけの力のある作品にするため、水、



取材に御協力いただいた人形劇班
右下から土井さん、河村さん、右上から、仲野さん、高山さん、杉浦さん、小林さん

金の毎週2日間、猛練習をされておられます。

「仕事との両立で本当に毎日が忙しいです」と語られながら「子どもたちが喜んでる姿が励みになり、楽しいです」と。

平成22年夏、「みかんの木文庫」は、新たに三和地域にも開設されました。

「自分の身近な地域、生活の仲間と一緒にやってこられたことが『みかんの木文庫』を長続きさせ、何より楽しい子どもたちの成長の変化を見られることにつながったと思います」と語って頂きました。

編集後記

今年、上半期、80歳でエベレスト登頂に成功し、私たちに大きな感動を与えてくれました。さまざまなハンディを乗り越えながらの挑戦であったと思います。

福知山市議会は今年4月1日から「議会基本条例」を施行し、議会改革という頂上を目指して、本格的な取り組みを一步一歩、前に進めております。議会改革の一翼を担う私たち「広報広聴委員会」として、も実践計画に基づいて、着実に取り組んでまいります。

広報としての活動では主に議会だよりの編集について更に市民の皆様が親しまれる内容をお届けできるように紙面の充実に努めてまいります。

広聴としては、今後、議会報告会やアンケートなどを活用しまして皆様の声をお聞かせ頂き、市民サービスの向上につながるよう努めてまいります。

皆様からの御意見をお待ちしております。

(広報広聴委員会)